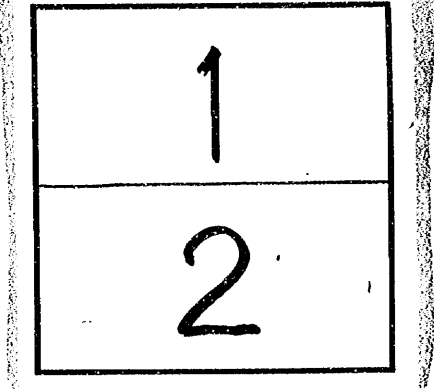
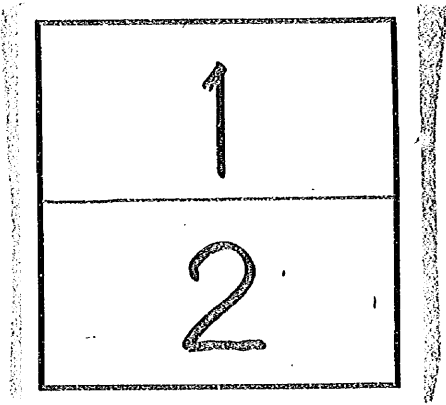


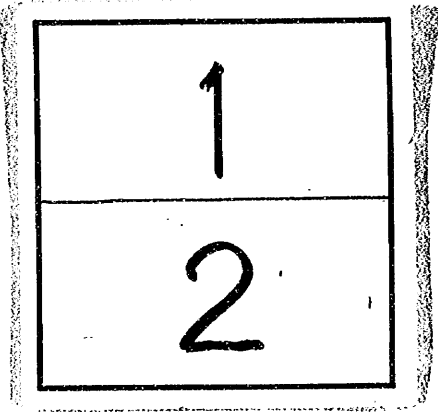
分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	昭和2年海軍機関学校生徒志願者 身体検査学術試験一覧表(学校別)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

分割撮影ターゲット

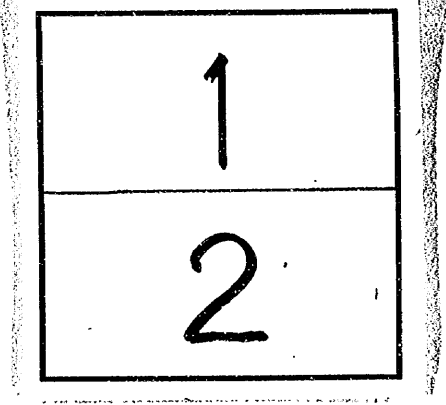
分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	昭和2年海軍機関学校生徒志願者 身体検査学術試験一覧表(学校別)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	昭和2年海軍機関学校生徒志願者 身体検査学術試験一覧表(学校別)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

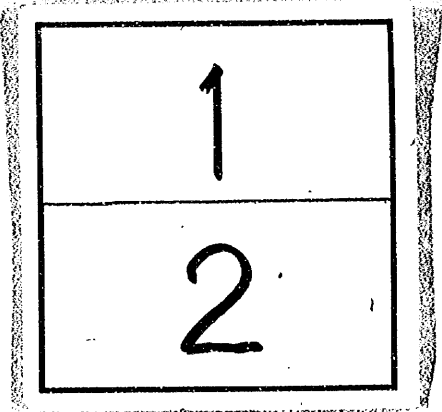
馬		群		玉		崎		千		川		奈		神		京		東																									
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同		
前	富	沼	太	秩	松	川	浦	佐	成	千	立	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同		
橋	岡	田	田	父	山	越	和	原	東	葉	立	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同		
中	中	中	中	農	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中		
學	學	學	學	林	學	中	中	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學	學

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	昭和2年海軍機関学校生徒志願者 身体検査学術試験一覧表(学校別)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

Main data table with columns for school type (e.g., 私立, 公立), school name (e.g., 沼津中學校, 八日市中學校), and various student statistics (e.g., 志願人, 取不, 減身, 體合, 檢者, 區別, 格合, 振落, 學科, 口頭試驗, 級終迄繼, 機關學校).

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	昭和2年海軍機関学校生徒志願者 身体検査学術試験一覽表(府県別)等
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1920
1921

昭和二年海軍機關學校生徒志願者出身學校種別一覽

學校種別	志願者數		身體檢査		學術試驗		採川 採川者對 百分比
	者數	取消不參不合格合格	不參	振落	試驗繼續		
官公立中學校	五〇九	七	七二	一四	二八	一四二	三六
私立中學校	九四	一	一〇	三	一八	一三九	一〇六
中學校以外ノ官立諸學校	六	〇	一	三	二	一三	一〇六
中學校以外ノ私立諸學校	一三	〇	一	一〇	一	一一	〇
家庭	三	三	三	〇	〇	三	〇
計	六四五	一一	八五	一八	二二	二〇一	六三三

昭和二年採用海軍機關學校生徒年齡別員數調

學校種別	採用員數	十六年迄ノ者		十七年一日ヨリ		十八年一日ヨリ		十九年一日ヨリ		二十三年迄ノ者	
		員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比
計	四〇	三	八	三	五	一六	四〇	一	一	一	

昭和二年採用海軍機關學校生徒出身學校學業成績調

機關學校	學校名	採用		A		B		C		D		E		不順位(獨學)
		員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	員數	對採用數百分比	
備考	A.....百人中席次	八	二〇	一〇	二五	五	一二	九	二二	七	一八	一	二	
	B.....六番ヨリ													
	C.....一六番ヨリ													
	D.....二六番ヨリ													
	E.....五一番ヨリ													

府縣別	府	縣	員數	志願者對採川者百分比
東京	東京		三六	七四六
神奈川	神奈川		一	一〇六
埼玉	埼玉		一	一〇六
千葉	千葉		一	一〇六
茨城	茨城		一	一〇六
群馬	群馬		一	一〇六
栃木	栃木		一	一〇六
山梨	山梨		一	一〇六
長野	長野		一	一〇六
新潟	新潟		一	一〇六
富山	富山		一	一〇六
石川	石川		一	一〇六
福井	福井		一	一〇六
和歌山	和歌山		一	一〇六
岐阜	岐阜		一	一〇六
滋賀	滋賀		一	一〇六
愛知	愛知		一	一〇六
三重	三重		一	一〇六
奈良	奈良		一	一〇六
兵庫	兵庫		一	一〇六
大阪	大阪		一	一〇六
京都	京都		一	一〇六
秋田	秋田		一	一〇六
山形	山形		一	一〇六
青森	青森		一	一〇六
北海道	北海道		一	一〇六
岩手	岩手		一	一〇六
福島	福島		一	一〇六
宮城	宮城		一	一〇六
新潟	新潟		一	一〇六
長野	長野		一	一〇六
山梨	山梨		一	一〇六
静岡	静岡		一	一〇六
枥木	枥木		一	一〇六
群馬	群馬		一	一〇六
茨城	茨城		一	一〇六
千葉	千葉		一	一〇六
埼玉	埼玉		一	一〇六
神奈川	神奈川		一	一〇六
東京	東京		一	一〇六
計			一	一〇六

海軍公報

第四百四十四號

昭和二年六月二十七日(月)
海軍大臣官房

○令達

官房第二二七三號

昭和二年度歳出科目左ノ通追加ス

昭和二年六月二十七日

海軍大臣

歳出臨時部

款	項	目	節	解	疏
軍備補 充費	軍艦製 造費	監督諸費			
				備給、旅費、備 品、消耗品、通信 運搬費、車馬 類、賃、報酬金、 謝金、其ノ他ノ 雜費	會計科目 電信略號
					マ イ
					マ ハ

○通牒

経豫第三七二號

昭和二年六月二十七日

海軍省經理局長

昭和二年度歳出臨時部細節科目左ノ通追加ス

款	項	目	節	細	節
軍備補 充費	軍艦製 造費	造船 費			
				會計科目 電信略號	歐文電信 略號
				マ イ	Kamai
				マ ホ	Kamaho
				六 ナ	Karoku- na

海軍公報 第四百四十四號

昭和二年六月二十七日

六四七

1922

伊號第五十三 潜水艦	六ラ	Karoku- Ra
呂號第三十一 潜水艦	六ム	Karoku- Mu
特務艦赤城	六ツ	Karoku-
特務艦加賀	六ノ	Karoku- No
費造兵	マヘ	Kanaha
呂號第三十一 潜水艦	六ク	Karoku- Ku
特務艦加賀	六ヤ	Karoku- Ya

○ 辭令

海軍主計中佐 根本 米次郎
 兵食研究調査委員會委員ヲ命ス(六月廿四日海軍省)
 海軍技手 伊藤 隆吉
 航空研究部附ヲ命ス(六月廿四日海軍技術研究所)

○ 雜款

○ 郵便物閉塞交換開始 昭和二年六月廿三日
 今般練習艦隊司令部及各艦(磐手、淺間)ト横濱郵便



局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ
 追テ本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ同艦内地發ノ日ヨリ
 「ヒロ」發迄ノ期間横濱郵便局氣付トセラレ度
 今般特務艦鳴戸ト長崎郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開
 始セラレタリ 昭和二年六月廿九日
 (海軍省 副 廢止)

○ 軍艦扶桑行動豫定

地名	着	發
吳		七月五日
安下庄	七月五日	六月六日
由宇	六月六日	八月八日
吳	八月八日	十六日
由宇	十六日	十八日
安下庄	十八日	二十日
吳	二十日	

○ 特務艦大和行動豫定

地名	着	發
舞鶴	六月二十五日	六月二十八日
吳	三十日	七月五日

1923

自廿八日
後

佐世保	七月七日	十日
小黒山島沖	十二日	二十日
作樂地	二十二日	二十七日
鎮海	二十八日	
小黒山島沖		
作樂地		

○郵便物發送先
軍艦伏桑宛

七月四日迄ニ到達見込ノモノハ	吳	宇
同 七日迄ニ同	由	宇
同 十五日迄ニ同	吳	宇
同 十七日迄ニ同	由	宇
同 十九日迄ニ同	安	下庄
其ノ後ハ	吳	

特務艦大和宛

六月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ	舞	鶴
七月四日迄ニ同	吳	
同 九日迄ニ同	佐	世保
同 二十六日迄ニ同	鎮	海

○資金前渡官吏事務開始
本月一日ヨリ第三十四號驅逐艦艦裝員ニ要スル經費資

金前渡官吏ノ事務開始ニツキ關係書類ハ總テ左記ヘ送付ノコト

大阪市住吉區藤永田造船所内
第三十四號驅逐艦艦裝員事務所

○試験問題發送

第十三期普通科航空工術練習生採用試験問題本月二十四日發送済未着ノ向ハ申越相成度

試験期日 八月三十日

(霞ヶ浦海軍航空隊)

海軍機關大尉正七位和田正春本月二十五日(津浦)津浦
本府屬備院ニ於テ死去セリ
大塚第十家

海軍公報 第四百四十四號 昭和二年六月二十七日

六四九

1924

○艦船所在

▲印ハ一ハ、ギ一、ズ
指定ヲ要セズ

○六月二十七日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、五十鈴、▽磐手、淺間、春日、

▽長鯨、山城

▽野風、沼風、波風、驅一、▽灘風、

島風、夕風、汐風、▽帆風、太刀風、

羽風、秋風、▽杉、榊▲、松▲、柏、

三日月、白露、驅三一、桂、楓

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、

呂一一、呂一三、▽呂五五、呂五四、

呂五六、▽呂三二、呂二一、呂二〇、

▽伊一、伊二、伊三、▽伊五三、伊五一、

伊五二

▽掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、富士、松江、大泊、洲崎

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】(驅三三)

陸奥、伊勢、日向、▽鬼怒、

阿武隈、由良、▽龍田、風翔、▽迅鯨

▽梅、柿、楡、栗、▽菱、蕨、葦、▽桐、

櫻、橘、樺、▽樅、榎、梨、竹、▽蓼、蓬、

▽伊勢灣

【大湊】

沖風、矢風、明石、千歲、淀、霧島、球磨▲、韓崎、

扶桑、赤城、木曾

▽驅四、驅二、驅八、驅六、▽萩、薄、

藤、高

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、▽呂五一▲、呂五三▲、

▽呂一七、呂一八、呂一九、▽呂二六、

呂二七、▽呂五七、呂五八、呂五九、

▽呂一六、呂一四、呂一五、伊二一

▽浦波、水無月、長月、菊月、磯波、綾波、

野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊、

室戸

笠戸丸

(那智)、(衣笠)、(伊五五)

【大阪】

(驅三四)

呂三一

(呂六六)、(伊三三)

【神戸】

長良

神威、青島、高崎

【舞鶴】

吾妻、多摩

1925

【佐世保】 大和 最上、名取、出雲、若宮、天龍▲

驅三〇

呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、

呂二四、呂三三、呂二五、呂三二、

呂三九、呂三〇

朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風

敷島▲、佐多、早鞆、襟裳、鳴戸

(伊五四)

【長崎】 (青葉)

【中城灣】 駒橋

【船浮】 驅三二

【馬公】 大井

江風、葵、呂驅三、驅五、驅七、驅九

【マシユロ】 膠州

【塔婆加沖】 峯風、澤風

【天津】 榎、桑、樺

【青島】 對馬、平戸、常磐

【上海】 利根、八雲、矢矧、勢多

呂驅一二、驅一六、驅一八、驅一〇

鶴見

【鎮江】 隅田

【南京】 時津風、磯風

【蕪湖】 濱風

【九江】 浦風

【大治】 天津風

【漢口】 比良、川内、鳥羽、壱田

呂榎、柳、桃、櫻

【長沙】 嵯峨

【沙市】 安宅、伏見

【重慶】 保津

【馬尾】 呂谷風

【汕頭】 菊

【廣東】 宇治

【航海中】

尻矢 (十日桑港發―徳山へ)

滿州 (十三日馬公發―測地へ)

隱戸 (二十日吳發―「タラカン」へ)

知床 (二十五日「シヤトル」發―桑港へ)

勝力 (二十六日吳發―米水津へ)

呂山風、海風、檜、榎 (二十六日仁川發―鎮海へ)

呂金剛、比叡、ト加古、古鷹、神通、那珂、ト夕張、

呂驅二八、驅二七、驅二九、呂驅一一、驅一七、驅一三、

呂驅一五、呂驅二一、驅一九、驅二三、驅二五、能登呂

(二十七日佐伯發―別府へ)

(部内限一頁)

1926

海軍公報

第四百四十五號

昭和二年六月二十八日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第二一八六號

左記ニ依リ昭和三年四月海軍經理學校選科學生(帝國大學法學部、經濟學部若ハ商科大學ニ於テ學習セシムベキ者)ヲ採用ス
右告達ス

昭和二年六月二十八日

海軍大臣

記

一、志願書到達期日 (志願書ニハ學修セントスル者
留學部名、學名ノ記入ヲ要ス)

昭和二年七月三十一日

二、候補者

海軍主計大尉ニシテ任官後一箇年以上ヲ經過シタル者タルヲ要ス
任官後ノ經過年數計算最終日ハ昭和二年十一月三十日トス

海軍公報 第四百四十五號 昭和二年六月二十八日

三、考試施行豫定期日

昭和二年九月上旬

四、考試科目

法律ニ關スル推理力ヲ試ムベキ課題
參考書ヲ用フルコトヲ得ズ

經濟ニ關スル推理力ヲ試ムベキ課題
參考書ヲ用フルコトヲ得ズ

英文和譯
海軍經理學校生徒教程卒業程度ノ課題

辭書ヲ用フルコトヲ得

○雜款

○郵便物閉塞交換開始

昭和二年九月公報九六九頁
ニテオモ旨然消滅
今般特務艦襟裳ト横濱郵便局間ニ郵便物閉塞交換ノ取扱ヲ開始セラレタリ

追テ本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ同艦内地發ノ日ヨリ
桑港發迄ノ期間横濱郵便局氣付トセラレ度

(海軍省副官)

六五三

1927

○電報宛名略語

左ノ通佛國在勤帝國大使館附武官ヨリ通知アリタリ
當地電信局ヨリ速達ヲ計ル爲自今武官用電信宛名略
符ニ配達局番號ヲ附シ「Kaigna 106 Paris」ヲ用ヒ
ルラルヲ可トスル旨通知アリタリ

(海軍省副官)

○正誤

本月二十七日公報雜款欄中 和田海軍機關大尉ノ死去
場所「京都帝大附屬醫院」ハ「大阪赤十字病院」ノ誤

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月二十八日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、北上、日進、

阿蘇、磐手、淺間、春日、山城、

野風、沼風、波風、驅一、灘風、

島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、

秋風、杉、松、柏、三日月、

白露、驅三一、桂、

波一、波二、波九、波一〇、呂一、

呂二、呂三、呂五、呂四、

呂五、呂二、呂二、呂二〇、

伊一、伊二、伊三、

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響、

武藏、富士、松江、大泊、洲崎、

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】

(驅三三)

【伊勢灣】長門、陸奥、伊勢、日向、鬼怒、

阿武隈、由良、龍田、鳳翔、迅鯨、

梅、柿、楡、栗、菱、蕨、葦、桐、

櫻、橘、樺、樞、榎、梨、竹、蓼、蓬、

蓮、梅、楠、

呂六七、呂六五、呂六四、呂六三、

【大湊】

呂六八、呂六一、呂六〇、呂六二、

【吳】

明石、千歲、淀、霧島、球磨、韓崎、

扶桑、赤城、木曾、

驅四、驅二、驅八、驅六、萩、薄、

藤、鷲、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂五一、呂五三、

呂一七、呂一八、呂一九、呂二六、

呂二七、呂五七、呂五八、呂五九、

呂一六、呂一四、呂一五、伊二一、

水無月、長月、菊月、磯波、

野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊、

室戸、

笠戸丸、

【大阪】

(那智)、(衣笠)、(伊五五)

【神戸】

呂三一

【多度津】

(呂六六)、(伊二二)

【米水津】

長良

【別府】

勝力

金剛、比叡、加古、古鷹、神通、那珂、

夕張、驅二八、驅二七、驅二九、

驅一一、驅一七、驅一三、驅一五、

<p>【舞鶴】 能登呂 吾妻、多摩</p> <p>【佐世保】 最上、名取、出雲、若宮、天龍 驅三〇</p> <p>呂一、 呂二、 呂四、 呂三、 呂五、 呂二四、 呂二三、 呂二五、 呂三二、 呂二九、 呂三〇</p> <p>朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風 敷島、佐多、早鞆、襟裳 (伊五四)</p> <p>【長崎】 (青葉) 駒橋</p> <p>【中城灣】 駒橋</p> <p>【船浮】 驅三二</p> <p>【馬公】 大井</p> <p>江風、葵、驅三、驅五、驅七、驅九</p> <p>【鎮海】 山風、海風、檜、榎</p> <p>【壱岐】 峯風、澤風</p> <p>【天津】 榎、桑、櫻</p> <p>【青島】 對馬、平戸、常磐</p> <p>【上海】 利根、八雲、矢矧、勢多 驅一二、驅一六、驅一八、驅一〇</p> <p>【鎮江】 隅田</p> <p>【南京】 時津風、磯風</p>	<p>【燕湖】 濱風</p> <p>【九江】 浦風</p> <p>【大冶】 天津風</p> <p>【漢口】 比良、川内、鳥羽、堅田 榎、柳、桃、櫻</p> <p>【長沙】 嗟峨</p> <p>【重慶】 安宅、伏見</p> <p>【馬尾】 保津</p> <p>【汕頭】 谷風</p> <p>【廣東】 菊 宇治</p> <p>【航海中】</p> <p>尻矢 (十日桑港發—徳山へ) 滿州 (十三日馬公發—測地へ) 隱戸 (二十日吳發—「タラカン」へ) 知床 (二十五日「シヤトル」發—桑港へ) 膠州 (二十六日「マジユロ」發) 五十鈴、楓 (二十七日横須賀發—館山へ) 長鯨 (伊五三、伊五一、伊五二) (二十七日横須 賀發—吳へ)</p> <p>浦波、綾波 (二十七日吳發—豊後水道へ) 神威、高崎 (二十七日徳山發—横須賀へ) 青島 (二十七日徳山發—佐世保へ) 羽風 (二十八日横須賀發—下田へ) 鳴戸 (二十八日佐世保發—青島へ) 大和 (二十八日舞鶴發—吳へ)</p>
---	---

(部内限一頁)

1930

1931

海軍公報

第四百四十六號

昭和二年六月二十九日(水)
海軍大臣官房

○通牒

經豫第三七七號

昭和二年六月二十九日

海軍省經理局長

昭和二年度歲出臨時部細節科目艦艇製造費ノ款、補助艦艇製造費ノ項、巡洋艦ノ目中第五大型巡洋艦ノ()内ニ各「高雄」ヲ、同第六大型巡洋艦ノ()内ニ各「愛宕」ヲ入ル右通牒ス

○雜款

○司令驅逐艦變更

第四驅逐隊司令ハ、自六月二十八日、至七月六日、司令驅逐艦ヲ帆風ヨリ羽風ニ變更ス

○郵便物發送先

海軍公報 第四百四十六號 昭和二年六月二十九日

昭和二年六月二十九日(水)

海軍大臣官房

聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部及軍艦長門、陸奥、伊勢、日向、第三戰隊司令部、軍艦鬼怒、阿武隈、由良、第一水雷戰隊司令部、軍艦龍田、第二十五驅逐隊(樺、梨、竹、榎)、第二十六驅逐隊(梅、柿、榆、栗)、第二十七驅逐隊(菱、蕨、葦、菫)、第二十八驅逐隊(蓼、蓬、蓮)、第一潛水戰隊司令部、軍艦迅鯨、第二十四潛水隊(呂六三、呂六四、呂六八)、第二十六潛水隊(呂六〇、呂六一、呂六二)、第二十七潛水隊(呂六五、呂六七)、軍艦鳳翔、第六驅逐隊(梅、楠)、第二十一驅逐隊(桐、櫻、樺、橘)宛

七月一日迄ニ到達見込ノモノハ、和歌浦
同 五日迄ニ同 佐伯
同 十日迄ニ同 吳
同 十四日迄ニ同 徳山
但シ第一水雷戰隊司令部、軍艦龍田、第二十五、第二十六、第二十七、第二十八驅逐隊宛 吳
同 十九日迄ニ同 志布志

六五七

1932

海軍公報 第四百四十六號 昭和二年六月二十九日

六五八

同 二十三日迄
同 二十九日迄

吳郵便局留置
志 布 志
佐 伯

○出發

歐米各 海軍機關少佐鈴木久武 七月七日 神戸發 宮崎丸

○艦船所在

▲印ハ「ハボ」ノ指定ヲ要セス

○六月二十九日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、ト磐手、淺間、春日

区野風、沼風、波風、驅一、区灘風、島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、

区杉、榊▲、松▲、柏、三日月、白鷺、驅三、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一、呂二、

呂一、呂一三、区呂五五、呂五四、

呂五六、区呂二二、呂二一、呂二〇、

区伊一、伊二、伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、富士、松江、大泊、洲崎

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】

(驅三三)

【大湊】

沖風、矢風

明石、千歳、淀、霧島、球磨▲、韓崎、

扶桑、赤城

区驅四、驅二、驅八、驅六、区萩、波、

藤、高

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、区呂五一▲、呂五三▲、

区呂一七、呂一八、呂一九、区呂二六、

呂二七、区呂五七、呂五八、呂五九、

区呂一六、呂一四、呂一五、伊二一

水無月、長月、菊月、磯波

野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊、

室戸

笠戸丸

(那智)、(衣笠)、(伊五五)

【大阪】

(驅三四)

呂三一

(呂六六)、(伊二二)

【別府】

区金剛、比叡、ト加古、古鷹、神通、那珂、

ト夕張、区驅二八、驅二七、驅二九、

区驅一一、驅一七、驅一三、驅一五、

区驅二一、驅一九、驅二三、驅二五、

能登呂

吾妻、多摩

【佐世保】

最上、名取、出雲、若宮、天龍▲

驅三〇

呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、

区呂二四、呂二三、呂二五、区呂三二、

呂二九、呂三〇

朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風

敷島▲、佐多、早鞆、襟裳、青島

海軍公報 第四百四十六號 昭和二年六月二十九日

(伊五四)

【長崎】(青葉)
 【中城灣】駒橋
 【船浮】驅三二
 【馬公】大井
 【鎮海】江風、葵、區驅三、驅五、驅七、驅九
 【堆察加浦】區峯風、澤風
 【天津】區旗、桑、櫻
 【青島】區對馬、平戶、常磐
 【上海】區利根、八雲、矢矧、勢多
 【鎮江】區驅一二、驅一六、驅一八、驅一〇、磯風
 【南京】區時津風
 【燕湖】區濱風
 【九江】區浦風
 【大冶】區比良、川内、鳥羽、堅田
 【漢口】區檜、柳、桃、櫻
 【長沙】區艦隊
 【重慶】區安宅、伏見
 【馬尾】區保津
 【汕頭】區谷風
 【廣東】區菊、宇治

【航海中】

尻矢 (十日桑港發―德山へ)
 滿州 (十三日馬公發―測地へ)
 隱戸 (二十日吳發―「タラカン」へ)
 知床 (二十五日「シヤトル」發―桑港へ)
 膠州 (二十六日「マジユロ」發)
 五十鈴、楓 (二十七日橫須賀發―館山へ)
 長鯨、伊五三、伊五一、伊五二 (二十七日橫須賀發―吳へ)
 浦波、綾波 (二十七日吳發―豊後水道へ)
 神威、高崎 (二十七日德山發―橫須賀へ)
 長門、陸奥、伊勢、日向、阿武隈、由良、龍田、迅鯨、鳳翔、區樞、榎、梨、竹、區梅、檜、栗、區菱、蕨、區藜、蓬、區蓮、區梅、楠、區桐、櫻、橘、樺、區呂六四、呂六三、呂六八、區呂六一、呂六〇、呂六二、區呂六七、呂六五、間宮 (二十八日伊勢灣發―和歌浦へ)
 羽風 (二十八日橫須賀發―下田へ)
 鳴戸 (二十八日佐世保發―青島へ)
 大和 (二十八日舞鶴發―吳へ)
 勝利 (二十九日米水津發―吳へ)
 長良 (二十九日多度津發―長濱へ)
 木曾 (二十九日吳發―室積へ)
 山城 (二十九日橫須賀發―館山へ)
 鶴見 (二十九日上海發―佐世保へ)

(部内限一頁)

海軍公報

第四百四十七號

昭和二年六月三十日(木)

海軍大臣官房

○雜款

○郵便物發送先

第三十號驅逐艦宛

自今 第二水雷戰隊司令部ニ同シ

特務艦室戸宛

七月 六日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
同 十二日迄ニ同	横須賀
同 十七日迄ニ同	佐世保
同 二十日迄ニ同	西戸崎
同 二十四日迄ニ同	吳
同 二十九日迄ニ同	新舞鶴
八月 二日迄ニ同	徳山
同 八日迄ニ同	横須賀
同 十四日迄ニ同	吳
同 十七日迄ニ同	神戶(三ノ宮)
共ノ後ハ	吳

○改姓

海軍軍醫中尉大和田千代作ハ永山ト改姓ノ旨本月二十七日届出デタリ

退役海軍造船大佐從五位勳三等功四級甲斐鐵三郎本月二十八日卒去、來七月二日午後二時ヨリ三時迄市外西大久保四八七自宅ニ於テ告別式執行

海軍公報 第四百四十七號 昭和二年六月三十日

1935

○艦船所在

▲印ハ「ハ」
○印「ハ」
△印「ハ」

○六月三十日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、北上、日進

阿蘇、磐手、淺間、春日

野風、沼風、波風、驅一、灘風

島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、秋風

杉、榎、松、柏、三日月、白鷺

驅三一、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一三

呂一、呂一三、呂五五、呂五四

呂五六、呂三三、呂三一、呂二〇

伊一、伊二、伊三

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜

夕立、夕暮、如月、響

武藏、富士、松江、大泊、洲崎、神威

高崎

【浦賀】(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【大湊】(驅三三)

沖風、矢風

明石、千歲、淀、霧島、球磨、韓崎

扶桑、赤城、長鯨

驅四、驅二、驅八、驅六、萩、薄

藤、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八

呂五二、呂二八、呂五一、呂五三

呂一七、呂一八、呂一九、呂二六

呂二七、呂五七、呂五八、呂五九

呂一六、呂一四、呂一五、伊二一

伊五三、伊五一、伊五二

浦波、水無月、長月、菊月、磯波、綾波

野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊

室戸

笠戸丸

【和歌浦】(那智)、(衣笠)、(伊五五)

長門、陸奥、伊勢、日向、鬼怒

阿武隈、由良、龍田、迅鯨、鳳翔

從、榎、梨、竹、梅、楡、栗、菱

蕨、董、葦、蓼、蓬、蓮、梅、楠

呂六四、呂六三、呂六八、呂六一

呂六〇、呂六一、呂六七、呂六五

間宮

【大阪】(驅三四)

【神戸】呂三一

(呂六六)、(伊二三)

【室積】木曾

【長濱】長良

【宿毛】能登呂

【舞鶴】吾妻、多摩

1936

【佐世保】

最上、名取、出雲、若宮、天龍▲
呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、
呂二四、呂三三、呂二五、呂三三、
呂二九、呂三〇
朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
敷島▲、佐多、早瀬、襟裳、青島

(伊五四)

【長崎】

(青葉) 駒橋

【中城灣】

駒橋

【船浮】

駒三二

【馬公】

大井

【鎮海】

江風、葵、區驅三、驅五、驅七、驅九

【津】

區山風、海風、檜、板

【天津】

區峯風、澤風

【青島】

區對馬、平戸、常磐

【上海】

區利根、八雲、矢矧、勢多

【鎮江】

區隅田

【南京】

區時津風

【太湖】

區濱風

【九江】

區浦風

【大治】

區天津風

【漢口】

區比良、川内、鳥羽、堅田

【檜、柳、桃、櫻】

【航海中】

【長沙】

艦機 伏見

【重慶】

保津

【馬尾】

區谷風

【汕頭】

菊

【廣東】

字治

【尻矢】

(十日桑港發—徳山へ)

【滿州】

(十三日馬公發—湖地へ)

【隱戸】

(二十日吳發—「タラカン」へ)

【知床】

(二十五日「シヤトル」發—桑港へ)

【膠州】

(二十六日「マジュゴ」發)

【五十鈴】

(二十七日横須賀發—館山へ)

【桐、櫻、橘、樺】

(二十八日伊勢灣發—和歌浦へ)

【羽風】

(二十八日横須賀發—下田へ)

【鳴戸】

(二十八日佐世保發—青島へ)

【大和】

(二十八日舞鶴發—吳へ)

【金剛】

(二十九日加古、古鷹、神通、那珂、夕張、

【驅二八】

驅二七、驅二九、區驅一一、驅二七、

【驅一三】

驅一五、區驅二二、驅一九、驅二三、

【勝力】

(二十九日米水津發—吳へ)

【山城】

(二十九日横須賀發—館山へ)

【驅三〇】

(二十九日佐世保發—有明灣へ)

【鶴見】

(二十九日上海發—佐世保へ)

(部内限二頁)

1937